当院の院内感染防止対策に関する取組

当院では患者様ご家族や来院される皆さま及び職員を感染から守るため病院全体で以下の取組を行っています。

1. 院内感染対策の基本方針

すべての患者さんに対して、手指衛生などの標準予防策を実施し、必要に応じて感染経路に応じた対策を行います。感染症の早期発見と感染拡大の防止に努めます。

2. 感染対策の体制と活動

院内感染対策委員会及び感染対策を担当する職員を中心に、感染症の発生状況の把握、院内の巡回、感染対策マニュアルの整備、職員への研修を行っています。

3. 抗菌薬の適正使用

抗菌薬の必要性や種類、投与量、使用期間などを確認し、治療効果を高めるとともに、薬剤耐性菌の発生を防ぐため、適正な使用に努めています。

4. 地域の医療機関等との連携

小樽市立病院等と連携し、感染対策に関する情報共有や相談、研修等を通じて、感染防止対策の向上に取り組んでいます。

皆さまへのお願い

手洗い・手指消毒、咳エチケット、マスク着用などへのご協力をお願いいたします。発熱、咳、嘔吐、下痢などの症状がある場合は、職員へお申し出ください。

朝里中央病院
感染対策委員会